dCS ヴィヴァルディ DAC v2.01 ソフトウェアアップデート

アップデートを行う前にこの手順をお読みください。 ヴィヴァルディ DAC のソフトウェアを v2.01 にアップデートするディスクです。

- アップデートを意図しないでスタートしてしまった場合にはリアパネルスイッチによって、電源オフにして ください。その後10秒待ち、もう一度スイッチをオンにすれば通常に作動します。

アップデート手順

パワーアンプをミュートにします。

PC からアップデートする

- 1. ダウンロードしたファイルをアンジップすることをお忘れなく。(約 600MB の大きさ)
- 2. PC の USB インターフェィスを DAC の USB 入力を Input ボタンで選択。
- 3. 設定モードを Settings >Sync Mode メニューページで Master に設定。
- ストリーミングプログラムを開いて、ファイルのショートセクションをプレィする。その後、プレィバック をポーズにして、ファイルをスクロールバックします。
- 5. DAC はこの時点でロックして、ディスプレィには入力が 0/44.1 または Non Audio と表示されます。

トランスポートまたはプレィヤーからアップデートする。

- 1. トランスポートの PCM 出力がオンとなっていて、ストップモードになっていることを確認します。
- 2. AES または RCA でトランスポートとダイレクトに接続します。インプットボタンによってヴィヴァルディ DAC の入力を入力とマッチしたインプットに選択します。まだ、プレィしません。
- ヴィヴァルディ DAC メニューからシンクロモードを Audio に設定します。Settings >Sync Mode メニュ ーページから Audio を選択。DAC はトランスポートにロックして、0/44.1 または Non Audio と表示し ます。
- 4. DAC メニューの ・ エンフォーメーション (Information)を開き、アップデート に (Update)を選択します。
- 5. ディスプレィは Please Wait (お待ちください) と表示し、その後に Please Start CD (CD をスタート)と 表示します。
- この段階で dCS CD またはファイルに不具合や、製品がトランスポートに適合しなくて使用できない場合に は、ディスプレィに Wrong Disc と表示されます。この場合、今までのソフトウェアは変更されていませんからご安心ください。このような症状が見られた場合には販売店、または当社にご連絡ください。
- 7. ここで、CD トランスポートをプレィ(Play)にして、ディスクを演奏状態にします。あまり長く間隔をあ けるとアップデートが行われないので、5 秒以内にプレィにしてください。
- 8. ここからアップデートは大部分自動的に行われていきます。ディスプレィの表示は以下のように行われます。 Scannning – Disc OK と表示し、順番にアップデートを始めます。

58分間に192個のプログラムが搭載されます。ディスプレィは0/192からスタートし、192/192までカウントし そこで停止します。

次にディスプレィは Applying update-do not switch off (アップデートを活用します、電源を付けたままに) と表示します。

この段階ではトランスポートには何もしないで下さい。トランスポートはアップデートを検証しています。

その後 DACは自動的にスイッチをオフにします。10秒間待って、パワーボタンを押してパワーアップしてください。ヴィヴァルディDACはこの段階で使用できます。

30分位経っても電源が切れない場合は、リアパネルの電源スイッチをオフにします。10秒間待って、電源スイッチを入れてパワーアップしてください。ヴィヴァルディDACはこの段階で使用できます。

Windows USB Driver アップデート

- Windos PC によってUSB Class 2 モードでご使用の場合には、ドライバーもアップデートしてください。 http://www.dcsltd.co.uk/products/vivaldi -dac を開き、Support (サポート)をクリックして、USB Class 2 Drivers 2015をダウンロードします。
- ・ 今までのバージョンを、ご使用のPCのハードディスクドライブからアンインストールしてください。
- ・USB Class 2 Driver 2015をアンジップします。新しいバージョンをマニュアルの通りにインストールします。
- DAC本体のメニュー Setting > USB Classページに行き、一旦 Class 1 へ設定を変更し Class 2 に戻ります。これで本体のUSBコードが新しくなります。
- ・新しいドライバーはDSD/128でサンプルされたファイルとの互換性があります。

アップデートがうまくいかない

- ディスプレィが5分以上変更しなければ、またはパワーダウンしたら、リアパネルスイッチでパワーオフにし 10秒待ちます。次に、スイッチをオンにして、再びアップデートを始めます。
- ディスクがスキップしたり、誤ってトラックスキップボタンを押してしまったら、 Skipped!と表示します。
 この場合は、 ディスプレィは止まってしまいます(フリーズする)。その場合、リアパネルスイッチでパワ
 ーオフにします。10秒ほど待ち、スイッチをオンにして、再びアップデートを始めてください。
- ディスクが損傷しているか汚れている場合には ディスプレィに Bad Checksumと表示されます。機器に搭載されているオリジナルのソフトウェアは大丈夫です。ディスクの損傷か汚れをお調べ下さい。汚れていた場合には中央から外側に向かってゆっくりと柔らかい布でクリーニングをして下さい。もし損傷していた場合には代わりのディスクをご請求下さい。何ともないようでしたら、アップデート手順に戻り、アップデートを行います。
- もしヴィヴァルディトDACが正しく動作はしたが、何らかの問題が発生した場合には何回も同じことを行わないで下さい。ソフトディスクが悪い場合には同じディスクを使用しても解決策にはなりません。新しいディスクをご請求下さい。

v2.01について

この新しいソフトウェアはシステムの使用に簡便性を持たすために創られました。変更の詳細についてはdCSホ ームページにも詳しく記載されていますので、Supportをクリックして新しいマニュアルをダウンロードしてく ださい。

v1.20からの変更点

- ・新たにRing DAC 6MHzマッパーが追加されました。
- ・ USB, デュアルAESインターフェイスがDSD128を受け付けるようになりました。
- · DSD にフィルター5が追加されました。
- Audio出力レベルに、0.2V, 0.6V rmsが追加されました
- ・ デボリューム設定が変更になったときには、フルスクリーンで表示されます。
- ・ RS232テキストモードが増えました。

v2.00からの変更点

- DACはVivaldi 2.0アプリによって3ウェイRS232ケーブルを使用したVivaldiアップサンプラー(Vivaldi Upsampler plus)からRS232(Binary mode)経由でコントロールできます。
- ・ 出力レベル0.2V, 0.6V設定から6Vにリセットされるバグを修正。